



6月17日(水)に第1回学校運営協議会を行いました。本年度の学校運営協議会委員さんは11名です。

- 行政区長
- 副区長
- 糸島漁協姫島地区代表理事
- 父母教師会会長
- 保護者代表
- 保護者代表
- 姫島女性部代表
- 姫島シニア倶楽部会長
- 姫島青年団長
- 保育所代表
- 民生児童委員

「学校運営協議会」が設置された学校の通称として、「コミュニティ・スクール」という言葉が用いられています。この制度は、公立学校の運営に保護者や地域住民の意見を反映させる仕組みですが、姫島では、以前から地域と学校がともに連携して教育を行ってきました。姫島小学校はもう、ずっと昔から「コミュニティ・スクール」であったと言えます。

学校運営協議会とは？

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認します。
- 学校運営に関する意見を教育委員会または校長に述べることができます。
- 教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べることができます。

本年度は今回(学校経営・年間計画の説明)と年度末(学校経営の評価及び次年度へ向けての方向性)の2回実施の予定です。

稲月校長が学校経営について説明をしました。姫島小学校で大切にしていこうことを「ひ・め・し・ま」の4文字を使って、以下のように整理されています。

本年度の学校経営

教育目標
姫島を愛し、心豊かでたくましく、自ら実践する児童生徒の育成

ひ：人の気持ちをしっかり考え、場に応じた言動をとる児童生徒
◎姫島を大切に子ども(姫島のひと・もの・ことを大切に。)

め：目で見えて心で感じ、考えたことを豊かに表現し、反応する児童生徒
◎目を見てあいさつをする子ども(きちんと言葉で相手に伝える。)

し：心身共に鍛え、ねばり強く行動する児童生徒
◎しっかりと考える子ども(まずは、自分で考える。)

ま：学びの成果を実感し、より高い目標をめざす児童生徒
◎負けずにやりぬく子ども(あきらめずに最後までやり遂げる。)

具体的な子どもたちの様子は毎月の学校通信でお知らせしていきます。

新型コロナウイルス感染拡大防止について

- レベル1 糸島市内感染者0・増加なし(現在の取組を継続)
- レベル2 糸島市内の感染者が増加した場合
 - ・地域、保護者、児童へ注意喚起・学校での対応の再確認
- レベル3 島内住民に感染者を認知した場合
 - ・島民の学校への出入りを厳格にする。(回覧・放送等)(基本立ち入り禁止：玄関での対応)
 - ・職員の健康観察を詳しく確認する。(学校での検温)
 - ・児童・児童家族の健康状態の確認・新聞配達中止
 - ・学校からのお便り(回覧または中止に変更する。)
 - ・新型コロナウイルス感染者等への差別についての学習
 - ・家庭訪問中止(電話連絡のみ)

※細かな内容についてPTA会長、区長と相談して進めていきます。

警戒レベルと登校時の対応について

午前6時の段階で大雨等で以下の警戒レベルが発令されている場合

- 警戒レベル4～5 → 臨時休校(糸島市からの指示に従って避難)
- 警戒レベル3 → 自宅待機(登校を見合わせ学校からの指示に従って行動)
- 警戒レベル1～2 → 平常どおり(安全に注意して登校。状況によっては学校から指示が出る場合がある。)

新型コロナウイルスの影響で、前年通りの活動が進められない状況が続いています。授業時数確保と感染拡大防止のため、学校運営協議会の中でも以下の点について学校から説明をさせていただきました。

- 本年度は2学期制になること
- 夏休みが短縮になること
- 運動会・文化祭は実施しないこと

学校運営協議委員より、運動会や文化祭をなんとかできないものかというご意見がありました。また、同時に感染を心配する声もありました。学校としても地域との連携を大切にしていきたいと考えています。これまでのような取組はできなくとも、子どもたちの学習の成果や成長の様子を工夫して伝えていきたいと思えます。

また、複式での学習について心配する声もありました。教職員が少なくなり、職員一人ひとりの仕事が増えているのも事実です。しかし、少ないからこそ、小回りがきく、それぞれが主体的に動くといったよさもあります。ピンチをチャンスにして頑張っていきますので、地域のみなさんもこれまで同様暖かいご支援・ご協力をお願いします。

教職員等の紹介

校長 稲月 教頭 辻

本年度は小学校だけとなり、職員が昨年度の半分の人数です。姫島の子どもたちの幸せを願って、スタッフ一同頑張っていきます。どうぞよろしくをお願いします！



文責 辻